

# 四日市市公共下水道特別会計

○平成10年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 負担金	145,757,800円	1. 事業費	15,633,261,930円
2. 使用料及び手数料	2,044,801,371円	2. 公債費	5,527,826,002円
3. 国庫支出金	3,900,436,069円	3. 予備費	—
4. 繰入金	6,451,452,000円		
5. 繰越金	140,268,163円		
6. 諸収入	234,858,385円		
7. 市債	8,527,900,000円		
8. 県支出金	70,929,000円		
合計	21,516,402,788円	合計	21,161,087,932円
		収支	355,314,856円

## 歳入

### 1. 負担金

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
86,596,000円	166,556,980円	145,757,800円	199,940円	20,599,240円

下水道の整備によって利益を受ける人に建設費の一部を負担いただくものであり事業に要する費用に5分の1を乗じて得た額を上限として、排水区域地積で除した額に受益地の面積を乗じた額を負担していただいています。なお、本年度の収納率は87.5%でした。

〔成果〕

説明会等により受益者負担金への理解を図った結果、収納率並びに収納額の向上につながりました。

### 2. 使用料及び手数料

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
2,046,243,000円	2,186,433,683円	2,044,801,371円	1,593,094円	140,039,218円

下水道使用料は、下水道管や浄化センターなどの下水施設の汚水にかかる維持管理費及び資本費の一部を下水道の利用者に負担いただくものであり健全な下水道経営が図れるよう努めました。なお、本年度の収納率は93.5%でした。

〔成果〕

助成制度等による水洗化向上に努めた結果、下水道使用料の増収につながりました。

### 3. 国庫支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
4,545,836,000円	3,900,436,069円	3,900,436,069円	645,399,931円

下水道建設には多額の費用が必要であるため、下水道施設における基幹的部分の建設については建設費の約50%が国庫補助されています。

### 4. 繰入金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
6,451,452,000円	6,451,452,000円	6,451,452,000円	0円

公共下水道事業繰出基準に基づき、雨水処理に要する資本費及び維持管理費相当額等を一般会計より繰入を受けました。

### 5. 繰越金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
140,268,000円	140,268,163円	140,268,163円	163円

### 6. 諸収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
198,244,000円	235,090,379円	234,858,385円	36,614,385円

### 7. 市債

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
9,355,100,000円	8,527,900,000円	8,527,900,000円	827,200,000円

下水道施設は事業効果が長期にわたるため、費用の平準化並びに世代間の負担の公平性を確保する目的で地方債の発行が認められており、単独事業については下水道建設財源の大部分を地方債で賄っています。

### 8. 県支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
70,929,000円	70,929,000円	70,929,000円	0円

汚水分にかかる起債償還額の一部を利子補給する公共下水道事業補助金制度と下水道事業普及率ジャンプアップ補助金制度による交付を受けました。

## 歳出

### 1. 事業費

#### 項1 業務費

##### 目1 総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
618,930,000円	610,182,063円		8,747,937円

総務費は、人件費はもとより下水道事業運営の基盤となる使用料並びに受益者負担金を扱う管理経費であり水洗化の向上や円滑な事業運営に努めました。

〔委員報酬〕	49,800円		
・受益者負担審査委員 7人			
〔一般職給〕 17人	135,899,744円		
〔水洗便所改造費助成金〕	8,525,125円	(その他特財 253,100円)	
〔負担金〕	365,376,944円		
・北勢沿岸流域下水道連絡協議会	1,188,000円		
・北勢沿岸流域下水道維持管理費	359,932,496円		
・日本下水道事業団	820,000円		
・日本下水道協会等	3,436,448円		
〔一般経費〕	100,330,450円		
・下水道使用料徴収事務委託料	77,715,000円		
・その他	22,615,450円		

#### 〔成 果〕

助成制度等による普及促進に努めた結果、本年度は 2,120戸の家庭が接続しました。

##### 目2 施設管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,617,805,000円	1,524,193,555円	11,545,000円	82,066,445円

下水道施設の管理運営を円滑に推進するため、管渠、ポンプ場及び浄化センターの保守点検に重点をおき維持管理に努めました。

なお、翌年度繰越額は、下水管渠移設事業に係るものです。

〔一般職給〕 58人	538,695,677円		
〔嘱託職給〕 2人	6,039,303円		
〔施設維持管理費〕	936,903,328円		
・管渠	157,432,198円		
・ポンプ場	397,462,550円	(その他特財 15,166,649円)	
・浄化センター	382,008,580円	(その他特財 26,238,471円)	
〔一般経費〕	42,555,247円		

#### 〔成 果〕

各施設の保守点検に重点をおき、円滑な下水道事業運営が図れました。

項 2 建設改良費  
目 1 建設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
14,984,210,000円	13,494,662,162円	1,482,800,000円	6,747,838円

下水道は快適な日常生活を営むうえで必要不可欠な都市施設であり、また、環境保護の側面からも重要な機能を有しています。本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを行いました。  
なお、翌年度繰越額は、管渠布設、ポンプ場、処理場築造事業に係るものです。

● [明許繰越] 702,500,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[補助事業] ・川島第1地区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L= 728.75m</li> <li>▪ 250mm L= 265.05m</li> </ul> 人孔工 25ヶ所 汚水柵工 26ヶ所	73,973,300	国庫支出金 市 債	315,300,000 277,400,000
・笹川第3地区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 450mm L= 90.30m</li> <li>▪ 800mm L= 25.90m</li> </ul> 人孔工 1ヶ所	56,695,750		
・泊汚水中継ポンプ場	調査測量設計業務委託 用地費 宅地 416.79m <sup>2</sup>	45,379,150		
・阿瀬知ポンプ場	調査測量設計業務委託	42,000,000		
・富田処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L= 195.70m</li> <li>▪ 800mm L= 155.80m</li> </ul> 人孔工 8ヶ所 汚水柵工 11ヶ所 調査測量設計業務委託	82,674,850		
・羽津処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L= 45.50m</li> </ul> 人孔工 1ヶ所 汚水柵工 6ヶ所 調査測量設計業務委託	58,740,300		
・三ツ谷処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L=1,015.60m</li> <li>▪ 250mm L= 141.51m</li> </ul> 人孔工 39ヶ所 汚水柵工 44ヶ所	111,441,000		
・阿倉川処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L= 270.00m</li> </ul> 人孔工 8ヶ所 汚水柵工 5ヶ所	61,960,000		
・三重処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L= 292.90m</li> <li>▪ 450mm L= 206.00m</li> </ul> 人孔工 15ヶ所	41,903,100		

	汚水柵工	7ヶ所		
・朝明処理分区	工事費 人孔工	2ヶ所	37,760,460	
・富田富洲原排水区	工事費 ■ 1100mm L=8.80m 調査測量設計業務委託		17,750,490	
	事務費		321,600	
補助事業 計			630,600,000	592,700,000
〔補助事業〕 ・川島第1地区	工事費 舗装復旧工	A=1,394.00m <sup>2</sup>	5,904,150	
・富田処理分区	工事費 舗装復旧工	A=196.00m <sup>2</sup>	6,305,300	
・羽津処理分区	調査測量設計業務委託		8,940,750	
・三ツ谷処理分区	工事費 ■ 200mm L= 125.55m 人孔工 15ヶ所 汚水柵工 7ヶ所		25,228,800	
・阿倉川処理分区	工事費 ■ 200mm L= 116.60m 人孔工 6ヶ所 汚水柵工 13ヶ所		5,770,000	市 債
・三重処理分区	工事費 水路工	L= 16.50m	2,601,050	68,200,000
・朝明処理分区	工事費 付帯工	1式	2,440,590	
・富田富洲原排水区	工事費 地盤改良工	1式	14,600,860	
	事務費		108,500	
単独事業 計			71,900,000	68,200,000
明許繰越事業 計			702,500,000	660,900,000

〔国補（管渠）事業〕

5,928,800,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源
・川島第1地区	工事費 ■ 200mm L=2,253.18m ■ 250mm L= 711.16m ■ 300mm L= 48.20m ■ 400mm L= 136.50m ■ 800mm L= 376.70m 立杭工 4ヶ所 人孔工 77ヶ所 汚水柵工 203ヶ所	674,208,205	

	調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)	
・川島第2地区	<b>工事費</b> ■ 200mm L= 708.55m ■ 250mm L= 24.05m ■ 500mm L= 495.29m 空気弁設置工 2ヶ所 立杭工 2ヶ所 人孔工 24ヶ所 汚水柵工 35ヶ所 鉄道工事立会委託 支障物件移転復旧補償	135,722,250
・笹川第1地区	<b>工事費</b> ■ 250mm L= 413.40m ■ 800mm L= 23.10m 立杭工 6ヶ所 人孔工 9ヶ所 汚水柵工 7ヶ所 支障物件移転復旧補償	123,483,709
・笹川第2地区	<b>工事費</b> ■ 200mm L= 752.27m ■ 250mm L= 308.24m ■ 300mm L= 58.50m ■ 350mm L= 228.65m 立杭工 3ヶ所 人孔工 31ヶ所 汚水柵工 60ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	271,502,322
・笹川第3地区	<b>工事費</b> ■ 200mm L= 733.40m ■ 450mm L= 105.60m 人孔工 27ヶ所 汚水柵工 67ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	142,614,014
・笹川第4地区	<b>工事費</b> ■ 500mm L= 229.80m 人孔工 6ヶ所 支障物件移転復旧補償	42,442,000
・桜地区	<b>工事費</b> ■ 150mm L= 47.20m ■ 200mm L= 895.70m ■ 250mm L= 286.97m ■ 350mm L= 2.42m ■ 400mm L= 61.24m 支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)	153,155,361
・午起排水区	<b>工事費</b> ■ 1500×1700 L= 38.00m ■ 1300×1500 L= 24.80m ■ 1300×1900 L= 2.00m	152,026,893

	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1200×1000 L= 1.00m</li> <li>人孔工 1ヶ所</li> <li>支障物件移転復旧補償</li> </ul>	
・常磐排水区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁工 1式</li> <li>水路工(右岸) L= 10.80m</li> <li>水路工(左岸) L= 30.80m</li> <li>▪ 3000×2600 L= 25.50m</li> <li>▪ 3000×2400 L= 48.50m</li> </ul> <p>支障物件移転復旧補償 (平成9・10年度債務負担事業)</p>	90,297,583
・富田処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 150mm L= 54.80m</li> <li>▪ 200mm L=2,797.50m</li> <li>▪ 250mm L=1,422.70m</li> <li>▪ 600mm L= 108.00m</li> <li>▪ 800mm L= 770.12m</li> <li>人孔工 27ヶ所</li> <li>汚水柵工 67ヶ所</li> </ul> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)</p>	982,146,748
・茂福処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L= 166.00m</li> </ul> <p>人孔工 6ヶ所</p> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償</p>	18,200,700
・羽津処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L=3,693.00m</li> <li>▪ 250mm L= 583.40m</li> <li>▪ 350mm L= 207.50m</li> <li>▪ 400mm L= 345.10m</li> </ul> <p>立杭工 25ヶ所 人孔工 125ヶ所 汚水柵工 195ヶ所</p> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)</p>	708,308,581
・三ツ谷処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L=1,025.75m</li> </ul> <p>人孔工 125ヶ所 汚水柵工 195ヶ所</p> <p>支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)</p>	222,675,773
・阿倉川処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 200mm L=4,325.65m</li> <li>▪ 250mm L= 175.30m</li> <li>▪ 300mm L= 138.60m</li> <li>▪ 350mm L= 253.30m</li> <li>▪ 400mm L= 495.70m</li> <li>▪ 450mm L= 348.70m</li> </ul> <p>人孔工 169ヶ所 汚水柵工 269ヶ所</p> <p>調査測量設計業務委託</p>	940,568,476

	支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)			
・三重処理分区	工事費 ■ 200mm L=1,432.60m ■ 250mm L= 108.30m ■ 300mm L= 520.80m ■ 350mm L= 636.15m ■ 400mm L= 495.70m ■ 450mm L= 144.43m 人孔工 15ヶ所 汚水樹工 72ヶ所 立杭工 8ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成10年度明許繰越)	406,446,425	国庫支出金 市 債	2,966,400,000 2,659,400,000
・朝明処理分区	工事費 ■ 200mm L= 815.39m 人孔工 30ヶ所 汚水樹工 40ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	93,082,274		
・富田富洲原排水区	工事費 ■ 200mm L= 8.20m	9,600,390		
・広永排水区	工事費 ■ 450mm L= 83.90m	3,822,700		
・磯津処理分区	工事費 ■ 150mm L= 345.70m 人孔工 25ヶ所	13,960,800		
・河原田東処理分区	工事費 ■ 150mm L= 122.10m 人孔工 6ヶ所 支障物件移転復旧補償	34,014,250		
・河原田西処理分区	工事費 ■ 200mm L= 62.70m ■ 250mm L= 102.60m ■ 400mm L= 132.30m ■ 450mm L= 98.70m 人孔工 6ヶ所	120,998,758		
・常磐ポンプ場	工事費 雨水用除塵機等製作据付工 1式	328,800,000		
・阿瀬知ポンプ場	工事費 原動機等機器製作工 1式	16,340,000		
・日永浄化センター	工事費 水質監視機器・返送汚泥 ポンプ製作据付工 1式 用地費 物件移転補償 (一部平成10年度明許繰越)	186,275,000		
	事務費	58,106,788		
国 補 ( 管 渠 ) 事 業		5,928,800,000		5,625,800,000

## 〔国補（特債）事業〕

1,510,400,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・河原田排水区	工事費 下部土木（ポンプ井）築造	423,385,100	国庫支出金 市 債	476,140,000 947,100,000
・智積汚水中継 ポンプ場	工事費 下部土木築造工・建築工 引込受電盤設備工事 1式 支障物件移転復旧補償	333,532,300		
・阿瀬知ポンプ場	工事費 電気設備・逆流防止弁等 機器製作据付工事 1式	170,413,950		
・納屋ポンプ場	工事費 雨水ポンプ用原動機 製作据付工事 1式	57,750,000		
・常磐ポンプ場	工事費 電動機製作据付工事 1式	147,000,000		
・日永浄化センター	工事費 操作盤等機器製作工 1式	345,450,000		
	事務費	32,868,650		
国 補（ 特 債 ） 事 業		1,510,400,000		1,423,240,000

## 〔国補（ゼロ国債）事業〕

260,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・朝明処理分区	工事費 ▪ 200mm L= 94.20m ▪ 900mm L= 160.80m 汚水柵工 3ヶ所	74,646,600	国庫支出金 市 債	130,000,000 114,400,000
・三重処理分区	工事費 ▪ 200mm L= 177.20m 人孔工 13ヶ所	15,034,950		
・桜地区	工事費 ▪ 200mm L= 359.55m 人孔工 10ヶ所	28,875,000		
・笹川第2地区	工事費 ▪ 350mm L= 207.55m	64,172,850		
・午起排水区	工事費 ▪ 1700×1700 L=119.70m	64,650,600		
	事務費	12,620,000		
国 補（ ゼ ロ 国 債 ） 事 業		260,000,000		244,400,000
国 補（ 一 般 ） 事 業		7,699,200,000		7,293,440,000

〔単独事業〕

3,889,767,162円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・橋北排水区	工事費 ■ 250mm L= 427.70m ■ 300mm L= 24.00m ■ 350mm L= 184.70m ■ 600mm L= 42.10m 人孔工 24ヶ所 汚水柵工 19ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	85,150,506		
・阿瀬知排水区	工事費 R C 柵渠工 L= 234.70m 護岸補強工 A= 259.10m	30,792,300		
・常磐排水区	工事費 フェンス・門扉設置工 1式	1,527,750		
・南部第1地区	工事費 ■ 150mm L= 132.80m ■ 200mm L= 637.30m 人孔工 16ヶ所 汚水柵工 24ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	75,011,285		
・南部第2地区	工事費 ■ 250mm L= 33.50m 人孔工 1ヶ所 汚水柵工 24ヶ所 調査測量設計業務委託	12,099,150		
・川島第1地区	工事費 ■ 150mm L= 225.60m ■ 200mm L=2,410.95m ■ 250mm L= 31.20m 人孔工 105ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 （一部平成10年度明許繰越）	370,296,422		
・川島第2地区	工事費 ■ 200mm L= 472.90m ■ 300mm L= 71.99m 人孔工 20ヶ所 汚水柵工 40ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	53,990,950		
・笹川第1地区	工事費 ■ 150mm L= 9.80m ■ 200mm L= 379.30m 人孔工 15ヶ所 汚水柵工 22ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	66,475,272	市 債 その他特財	3,370,800,000 171,236,870

・笹川第2地区	工事費 ■ 200mm L=1,279.05m 人孔工 42ヶ所 汚水柵工 89ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	168,358,384
・笹川第3地区	工事費 ■ 200mm L= 189.35m 人孔工 17ヶ所 汚水柵工 11ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	81,098,832
・笹川第4地区	工事費 ■ 200mm L= 288.09m 人孔工 16ヶ所 汚水柵工 22ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	32,964,950
・桜地区	工事費 ■ 150mm L= 47.20m ■ 200mm L= 198.50m 人孔工 16ヶ所 汚水柵工 17ヶ所 調査測量設計業務委託	51,398,450
・高花平処理区	工事費 ■ 150mm L= 141.00m 人孔工 3ヶ所 汚水柵工 4ヶ所 用地費 宅地 217.00m <sup>2</sup> 支障物件移転復旧補償	68,443,240
・午起排水区	工事費 ■ 700×700 L= 22.29m 支障物件移転復旧補償	6,029,128
・常磐排水区	工事費 護岸工 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	28,380,720
・南部排水区	工事費 底張コンクリート工	12,600,000
・富田処理分区	工事費 ■ 150mm L= 151.60m ■ 200mm L=2,035.50m 汚水柵工 202ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (平成10・11年度債務負担事業) (一部平成10年度明許繰越)	519,148,415
・天力須賀処理分区	工事費 ■ 200mm L=1,015.85m 人孔工 32ヶ所 汚水柵工 100ヶ所	79,827,451

	調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	
・茂福処理分区	工事費 ■ 150mm L= 74.90m ■ 200mm L= 872.70m 調査測量設計業務委託 用地費 宅地 92.23 m <sup>2</sup> 支障物件移転復旧補償	133,829,762
・羽津処理分区	工事費 ■ 150mm L= 17.80m ■ 200mm L=3,957.00m ■ 250mm L= 85.30m 水路工 L= 406.80m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (平成10・11年度債務負担事業) (一部平成10年度明許繰越)	499,737,505
・三ツ谷処理分区	工事費 ■ 150mm L= 3.45m ■ 200mm L= 585.10m U型側溝工(250) L= 29.89m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (平成10・11年度債務負担事業) (一部平成10年度明許繰越)	122,569,318
・阿倉川処理分区	工事費 ■ 150mm L= 24.00m ■ 200mm L=1,939.25m ■ 250mm L= 171.30m U型側溝工(250) L= 21.90m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (平成10・11年度債務負担事業) (一部平成10年度明許繰越)	330,280,554
・野田処理分区	工事費 ■ 200mm L= 280.97m ■ 250mm L= 171.30m 支障物件移転復旧補償	49,520,000
・三重処理分区	工事費 ■ 150mm L= 35.00m ■ 200mm L=1,867.15m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (平成10・11年度債務負担事業) (一部平成10年度明許繰越)	323,459,746
・朝明処理分区	工事費 ■ 150mm L= 25.15m ■ 200mm L=1,759.85m 汚水樹工 136ヶ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	218,421,215
・富田富洲原排水区	工事費 ■ 300mm L= 57.00m ■ 1100mm L= 22.50m 自由勾配側溝工 L= 140.00m ■ 700×700 L= 50.00m 調査測量設計業務委託	36,497,450
・広永排水区	工事費	10,339,350

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 450mm L= 83.90m</li> </ul> 調査測量設計業務委託		
・磯津処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 150mm L= 186.10m</li> </ul> 支障物件移転復旧補償	16,668,750	
・河原田東処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 150mm L= 570.00m</li> <li>■ 200mm L= 298.30m</li> </ul> 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	62,986,917	
・河原田西処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 150mm L= 238.00m</li> </ul> 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	49,372,238	
・磯津第1排水区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 250mm L= 102.30m</li> </ul> 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	20,695,500	
・河原田排水区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 600×600 L= 91.40m</li> </ul> 用地費 宅地 151.54m <sup>2</sup>	5,454,615	
・朝日町ポンプ場	工事費 間欠式自動除塵機等 製作据付工1式	36,750,000	
・常磐ポンプ場	工事費 除塵機水位計等製作据付工 1式	3,675,000	
・落合ポンプ場	工事費 流入ゲート自動制御盤製作工	21,000,000	
・磯津中継ポンプ場	工事費 ディーゼル発電機製作据付工	4,515,000	
・市内全域	調査測量設計業務委託	22,964,250	
	汚水柵取付工	37,999,500	
	事務費	139,437,287	
単 独 事 業		3,889,767,162	3,542,036,870

[特定環境公共下水道事業]

15,350,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・桜西地区(国補)	調査測量設計業務委託	9,350,000	国庫支出金 市 債	5,000,000
	事務費	650,000		4,400,000
国 補 ( 特 環 ) 事 業		10,000,000		9,400,000
・桜西地区(市単)	調査測量設計業務委託	5,350,000	市 債	4,700,000
特定環境公共下水道事業 計		15,350,000		14,100,000

〔流域下水道事業地元負担金〕

1,187,845,000円

流域下水道事業地元負担金	1,187,845,000	市 債	1,081,500,000
--------------	---------------	-----	---------------

建設改良費 計	13,494,662,162	国庫支出金 市 債 そ の 他	3,892,840,000 8,527,900,000 171,236,870
---------	----------------	-----------------------	---

〔成 果〕

本年度の事業内容として、早期に効率的な効果を発揮させるために幹線と整合のとれた面整備に重点をおいて事業執行したため、本年度末の下水道普及率が45.7%に向上しました。また、ポンプ場や浄化センターにおける施設整備を推進することで各施設の効率的な管理運営が図られました。

	平成8年度末	平成9年度末	平成10年度末
雨水管渠延長(m)	127,329	138,766	144,102
汚水管渠延長(m)	517,762	556,252	600,829
汚水整備面積(ha)	2,123.3	2,329.3	2,554.0
処理区域人口(人)	117,041	123,269	133,574
水洗化人口(人)	90,709	96,760	101,482
下水道普及率(%)	40.4	42.4	45.7

## 項3 下水道施設災害復旧費

## 目1 下水道施設災害復旧費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
4,300,000円	4,224,150円		75,850円

平成10年9月22日到来の台風7号により被害を受けた下水道施設の復旧を行いました。

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源
・阿瀬知ポンプ場	屋根スレート・サッシ改修工事	1,144,500	
・納屋ポンプ場	屋根スレート改修工事	945,000	
・羽津ポンプ場	窓ガラス等取替工事	588,000	
・大井の川ポンプ場	重油タンク通気管改修工事	357,000	
・南部第1中継ポンプ場	テレコン・プリント板復旧工事	192,150	
・日永浄化センター	第2系統屋根改修工事	997,500	
下水道施設災害復旧費 計		4,224,150	

## 2. 公債費

項1 公債費

目1 元金

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,709,045,000円	1,709,044,922円		78円

下水道築造事業に際し借り入れた起債の元金償還を行いました。

{ 国庫支出金 7,596,000円  
 県支出金 70,929,000円 }

目2 利子

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,958,378,000円	3,818,781,080円		139,596,920円

下水道築造事業に際し借り入れた起債の利子償還を行いました。

3 . 予備費

項1 予備費

目1 予備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,000,000円	0円		2,000,000円